

千葉県庁土木職の 仕事紹介

千葉県 県土整備部

千葉県が管理する主な土木施設の規模

県が管理する道路：国道13路線 795km 県道279路線 2,716km



・改良率(※)：国道 99% 県道 94%

※ 車道幅員5.5m以上の道路の割合

県が管理する河川：一級河川 81河川 (4沼含む) 732km(※)
二級河川 136河川 2,167km(※)

※ 指定区間延長＝左岸＋右岸＋沼の周囲



・1時間に50mmの降雨に対応して整備済み河川：490km

(未改修で能力を満足している延長は含まず)


県が管理する下水道：三つの流域下水道の合計 344km




・計画延長：396km (残り52km)

千葉県が持つポテンシャル


高速道路ネットワークの整備が進展

- 
- ・ 各地域への速達性向上による、物流の効率化や生産性向上が図られ、県内企業の競争力が強化。
 - ・ 県内各地へのアクセス強化による地域振興
 - ・ 災害時における輸送機能を発揮。早期復旧を支援。

魅力的な“まちづくり”が各地で進展

- 
- ・ 「つくばエクスプレス沿線」は豊かな住環境が実現
 - ・ 「木更津 金田地区」は、多様な機能を持つ「まち」が実現

流域治水・高潮対策などの県土の強靱化を推進

- 
- ・ 「一宮川」などでは、流域のあらゆる関係者が協働し、流域全体で水害を軽減させる流域治水プロジェクトを推進
 - ・ 河川・海岸の堤防整備などを実施

◆千葉県総合計画

～新しい千葉の時代を切り開く～

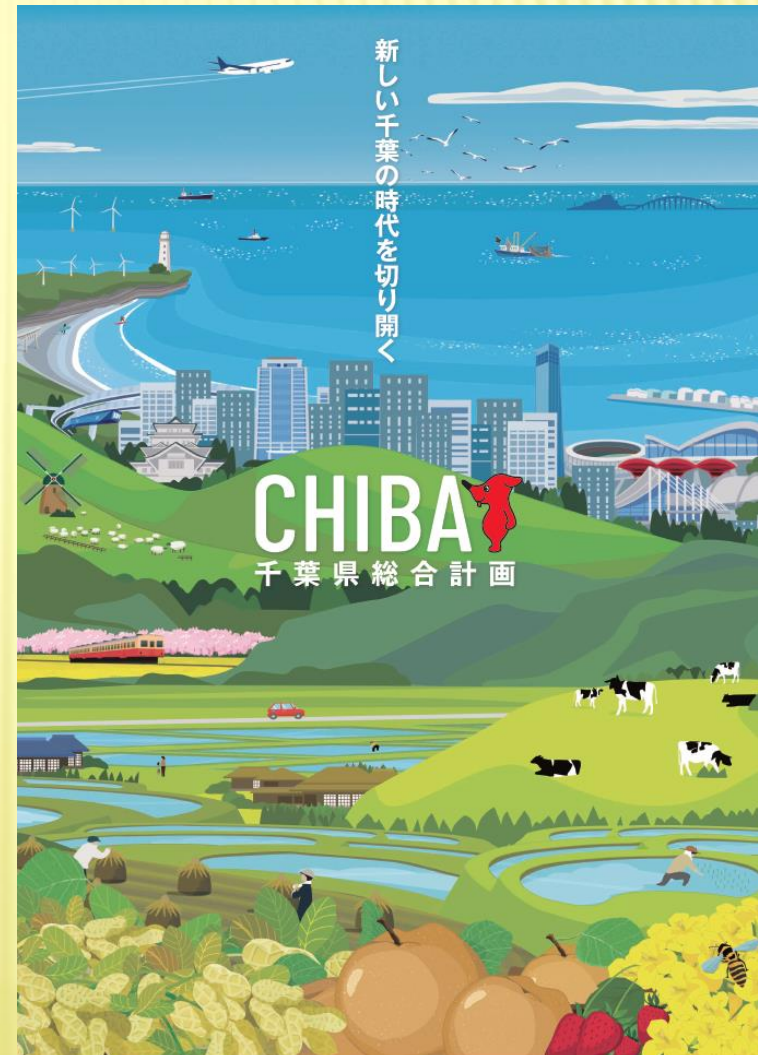
**県政全般に関する最上位の
基本的かつ総合的な計画**

本県が目指す将来像を示し、その実現に向けて、県民とともに取り組んでいくための道しるべとなるもの。

<基本目標>

- I 危機管理体制の構築と安全の確保
- II 千葉経済圏の確立と社会資本の整備
- III 未来を支える医療・福祉の充実
- IV 子供の可能性を広げる千葉の確立
- V 誰もがその人らしく生きる・分かり合える社会の実現
- VI 独自の自然・文化を生かした魅力ある千葉の創造

○県民広報版



○計画全文を掲載した「冊子」を令和4年9月15日に作成

「千葉県総合計画 ～新しい千葉の時代を切り開く～」 (令和4年3月策定)

- 県政全般に関する最上位の基本的かつ総合的な計画
- 千葉県の目指す将来像の実現に向けて、県民と共に取り組んでいくための道しるべ

第3章 千葉県が目指す姿 (基本構想編：10年後)

I 危機管理

危機管理体制の構築と安全の確保

II 産業・社会資本

千葉経済圏の確立と社会資本の整備

III 医療・福祉

未来を支える医療・福祉の充実

IV 子ども

子どもの可能性を広げる千葉の確立

V 共生

誰もがその人らしく生きる・分かち合える社会の実現

VI 自然・文化

独自の自然・文化を生かした魅力ある千葉の創造

第4章 施策横断的な視点 (実施計画編：令和4年度～令和6年度)

1 県政運営を貫く3本の矢

- 千葉の総力を結集した県づくり、➢ 暮らしを豊かにするデジタル技術の効果的な活用
- 県民視点に立った効果的・効率的な行政組織への変革

2 SDGsの推進、3 カーボンニュートラルに向けた取組の推進、

4 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシーの活用

第5章 重点的な施策・取組 (実施計画編：令和4年度～令和6年度)

基本目標 I (危機管理体制の構築と安全の確保)

1 危機管理体制の構築

防 災

2 防災基盤の整備

県土整備

3 暮らしの安全・安心の確保

交 通

基本目標 II (千葉経済圏の確立と社会資本の整備)

1 経済の活性化

雇 用
人 材 育 成

2 農林水産業の振興

農 林 水 産 業

3 社会資本の充実とまちづくり

県 土 基 盤
交 通

土木職のしごと **県の課題を技術力で主体的に解決し、 人々の安全・安心で豊かな暮らしを実現する**

主な職務内容

道路・河川・港湾・都市計画・上下水道など幅広い分野に関する企画、設計、工事監督、維持管理などの業務。

- 「企画」とは？ ➡ 道路渋滞、河川の洪水etc
県の課題を調査し、対策を検討・計画立案
- 「設計」とは？ ➡ 道路のバイパス、河川改修などの
計画を現場の条件を踏まえ具体化
- 「工事監督」？ ➡ 具体化した事業の工事発注・現場
監督・完成検査までの一連の業務
- 「維持管理」？ ➡ 県が管理する土木施設の機能を確保
するための管理・修繕

千葉県庁土木職の仕事内容

(1) 企画 (道路事業を例とすると)

課題：県道〇〇線は渋滞が激しく、生活に支障がある

① 【原因調査・分析】

現道の状況、交通量、
事故発生頻度など



② 【原因を特定】

渋滞、事故原因など



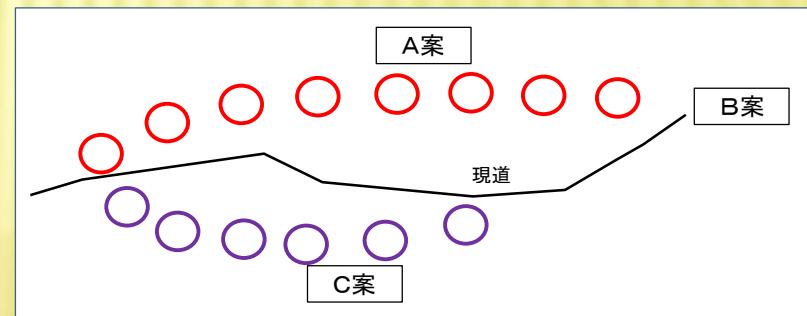
③ 【対策の検討】

土地利用状況、環境
文化財、道路構造
事業費など



④ 【計画の立案】

バイパス又は現道拡幅



最適なルートを検討

(2) 設計（道路事業を例にすると）

⑤ 【現地調査】

※測量、地質調査は調査会社へ業務委託

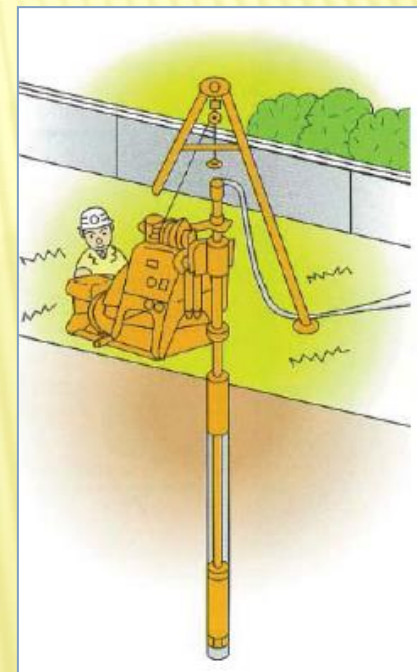
土地利用状況、文化財
測量、地質調査など



⑥ 【設 計】

※設計業務は設計会社へ業務委託

現地調査結果を基に
道路設計



設計完了・工事発注へ

担当職員は、調査方法に問題ないか、調査データに欠損がないか、必要なデータが揃っているか、設計条件に不備はないか、施工手順を考慮しているかなどあらゆる視点で確認

千葉県庁土木職の仕事内容

(3) 工事監督 (道路事業を例にすると)

⑦ 【発注準備】

工事費の積算、工期の算定
入札手続き



施工業者と工事契約

地元説明会の開催
関係機関との事前調整など



⑧ 【工事監督】

契約の適正な履行のため必要な
「指示」、「承諾」、「協議」とともに
「立会」、「検査」、「調整」を行う



⑨ 【工事完了】

職員から選ばれた「検査官」
による完成検査の実施

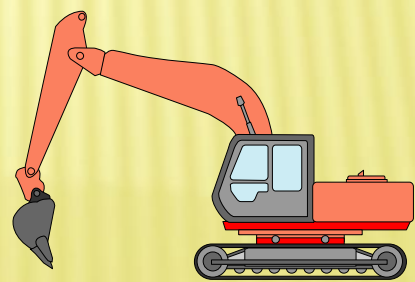


⑩ 【引渡し・供用開始】

品目	数量	単価	金額	単位	備考
土工事費					
○ 道路土工					
○ 舗装工					
○ 舗装準備工					
○ 下層舗装					
○ 調整かんけい					
○ 下層舗装					
○ 表面改修工					
○ 2層以上舗装工					
○ 単体おみせ舗装工					
○ 排水性舗装工					
○ 3層以上舗装工					
○ 4層以上舗装工					
○ 雑種舗装工					
○ 新築舗装工					
○ 改修舗装工					
○ 修繕工					
○ 修繕準備舗装工					

設計書

職員が積算システム
により工種毎の工事費
を積み上げる



(4) 維持管理（道路事業を例にすると）

定期的なパトロールにより、的確に道路状況を把握し、計画的に補修を図る

① 舗装のひび割れ

応急措置として部分的に穴埋め
ひどい場合は、舗装打ち換え

② 側溝に泥や落ち葉等が堆積

排水不良の場合、側溝清掃

③ 植栽の剪定、雑草の除草 照明灯の交換など

④ 橋やトンネルなどの老朽化

修繕費用が高い構造物については、
長寿命化計画を策定し、計画的に修繕



土木職公務員は
計画の立案から
工事完成・維持
管理まで、一連
の仕事に携わる
仕事なのです

○災害対応業務

災害発生時の応急対応や災害復旧事業の実施

- ・ 河川や道路などの被災箇所の調査や応急復旧作業の指示
- ・ 被災した公共土木施設の機能の復元を目的とした復旧工事の実施



千葉県で実施している主な事業等

道路事業

【広域的な幹線道路】

●北千葉道路（市川市～成田市）

- ・ 外環道から成田国際空港を結ぶ延長約43kmの高規格道路。
- ・ 成田市内で橋梁工事等を実施中。

【圏央道とのアクセス道路】

圏央道の整備効果を各地域へ波及させるために整備を進めている道路

●長生グリーンライン（長南町～一宮町）

- ・ 今年度、長南町から茂原市間2.5kmの開通を予定。

●銚子連絡道路（山武市～銚子市）

- ・ 今年度、横芝光町から匝瑳市間5.0kmの開通を予定。



国道464号 北千葉道路（成田市）



国道409号 長生グリーンライン（長南町）

千葉県で実施している主な事業等

道路事業(防災・減災)

●道路の無電柱化による防災・減災

電柱が倒壊すると、長期間の停電に加え、道路が寸断され、防災拠点へのアクセス、住民の避難に支障をきたすなど、影響大

⇒ 緊急輸送道路や防災拠点へのアクセス道路などの整備を優先的に推進

●その他にも、

橋梁の耐震補強や法面の崩落対策など、防災・減災の取組みを実施中



令和元年房総半島台風による影響(館山市)
電柱倒壊により道路が封鎖



整備前



整備後

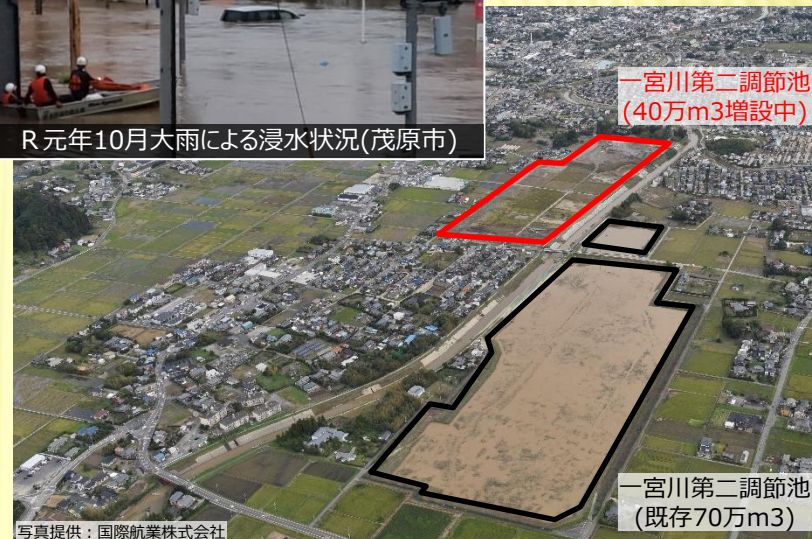
県道千葉鎌ヶ谷松戸線の無電柱化整備状況(習志野市)

千葉県で実施している主な事業等

河川・海岸・砂防事業

- 河川改修（県内全域）
洪水対策としての河川改修
調節池等の整備
- 海岸の侵食、高潮対策（九十九里浜等）
ヘッドランド※・離岸堤・堤防の整備・養浜
堤防の嵩上げ
- 急傾斜地などの土砂災害対策（県内全域）
擁壁や法枠等の施設整備

※ヘッドランド…海岸の砂の流出を防ぐために建設される人口岬



調節池整備（一宮川）



千葉県で実施している主な事業等

港湾事業

●海上物流拠点となる港の整備

埠頭再編整備(千葉港千葉中央地区)

※防波堤、物揚場、土地造成

老朽化対策(千葉港葛南中央地区など)

●耐震強化岸壁の整備(千葉港千葉中央地区)

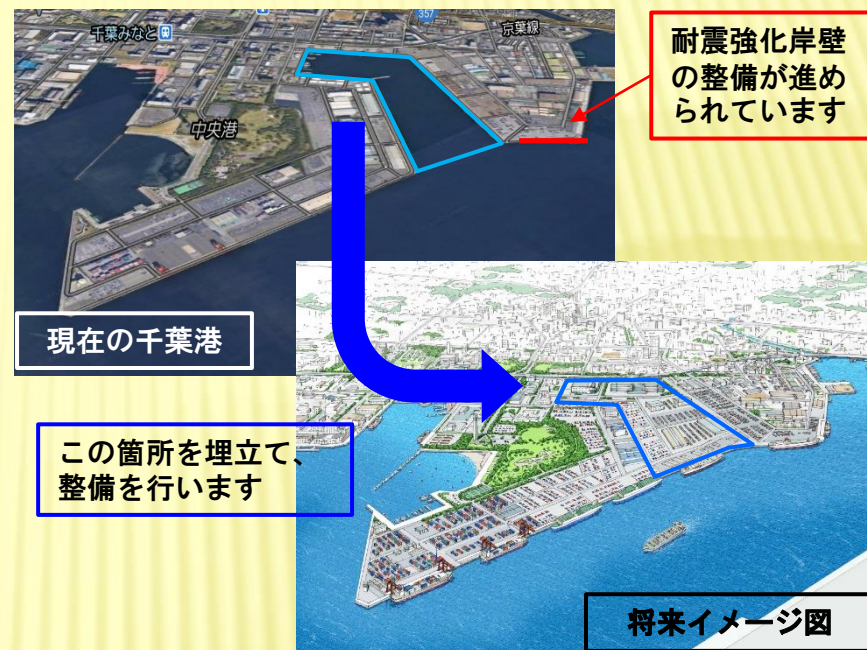
※大規模地震が発生した際に港を通じた緊急物資や支援部隊の輸送等を確保するため、耐震性を強化した岸壁を整備

●港湾緑地の整備

千葉みなと駅前緑地プロムナード

木更津港吾妻地区再開発

※物揚場、緑地



千葉港千葉中央地区の埠頭再編



千葉みなと駅前緑地プロムナード
整備状況

千葉県で実施している主な事業等

土地区画整理事業

●つくばエクスプレス沿線地域（流山市・柏市）

木地区

（水と緑に囲まれた都心に近い便利なまちづくり）

運動公園周辺地区

（総合運動公園を中心とした自然が身近で解放感あふれるまちづくり）

柏北部中央地区

（公・民・学が連携した次世代のスマートシティ）

●東京湾アクアライン着岸地地域（木更津市）

金田西地区

（自然と調和した快適で暮らしやすいまちづくり）



つくばエクスプレス沿線整備
（柏北部中央地区）



アクアライン着岸地整備
（バスターミナル）

公園事業

● 県立都市公園の整備

八千代広域公園、長生の森公園
市野谷の森公園

● 県立都市公園の長寿命化(対象12公園)

青葉の森公園、幕張海浜公園、行田公園
柏の葉公園、館山運動公園ほか

● 良好な景観形成の促進



長生の森公園



幕張海浜公園



良好な景観形成（成田山 表参道）

千葉県で実施している主な事業等

下水道事業

●流域下水道施設の長寿命化・耐震化

- ・終末処理場
（花見川、花見川第二、手賀沼、江戸川第二）
- ・ポンプ場
（八千代、習志野、成田、鹿島、市川ほか）
- ・幹線管渠ほか

●江戸川第一終末処理場の整備



江戸川第一終末処理場（整備中）



手賀沼終末処理場



花見川終末処理場

千葉県のまちづくり

都市計画

県では、広域道路ネットワークの整備進展、生活圈や経済圏の拡大及び激甚化・頻発化する自然災害などに対応するため、将来の本県の都市の姿を描き、県民の暮らしや仕事、産業等の基盤となる都市づくりの方向性を示した「千葉県都市づくりビジョン」を踏まえて、都市計画の見直しを進めています。

千葉県都市づくりビジョン（都市づくりの目標）

①地域の個性を生かしたコンパクトな都市



多様な拠点・交通ネットワークのイメージ

②災害に強く人々が安心して暮らせる安全な都市



甚大な台風被害の状況

③多様なライフスタイルが実現できる魅力ある都市



ウォーカブルなまちなかのイメージ

④地域の資源を生かし多様な働く場のある活力ある都市



高速道路インターチェンジ等を生かした多様な産業の立地イメージ

⑤環境と景観に配慮したエコな都市



スマートシティの省エネ取組

⑥経営的視点に立った効率的で持続可能な都市



都市経営／持続可能な都市のイメージ

千葉県における「ICTの全面的な活用」～工事現場はこう変わる～

「ICTの全面的な活用」とは・・・調査・測量、設計、施工、検査等のあらゆる建設生産プロセスにおいて、ICTを全面的に活用し、建設現場の生産性を向上させるもの

「ICT」とは Information and Communication Technologyの略

①ドローンやTLSによる
高効率3D測量
TLS・・・地上型レーザースキャナー



効率化

ICT:3次元

従来:2次元



測量の実施

②3D測量データと3D設計
データによる施工計画



効率化及び緻密化

設計・施工計画



平面図

縦断面

横断面

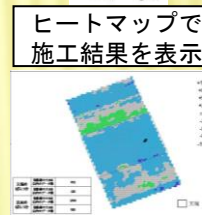
③ICT建設機械による施工
④3次元出来形管理等の施工管理

3DデータによりICT建設機械を制御し、高効率施工を実施。

ドローン等や施工機械の作業履歴データにより面的な形状取得が可能



施工用3D設計データ提供



ヒートマップで施工結果を表示

効率化

施工



設計図に合わせ丁張り設置

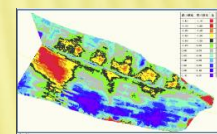
丁張りに合わせて施工

検測と施工を繰り返して整形

⑤検査の省力化



現地で自らが指定した箇所(1工事につき1断面)の出来形検査



OK

画面1枚で実施



発注者

効率化

検査



書面を電子化して検査

OK



発注者

合格したら(働く場所はどこにあるの?)

主な配属先 (土木職)

【千葉県庁 (本庁)】

県土整備部各課、企業局など

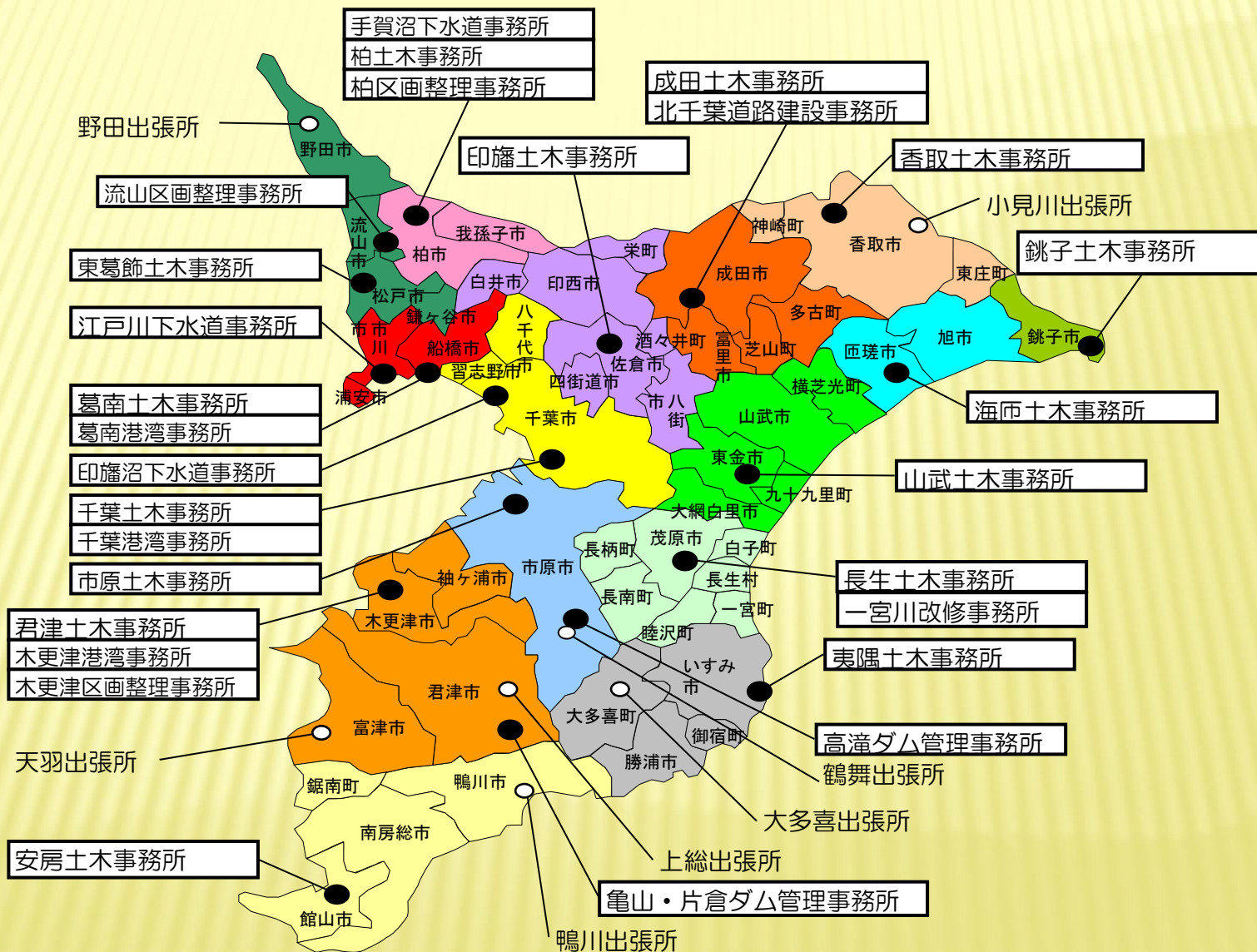
【出先機関】

- ・ 土木事務所 (15 事務所、7 出張所)
- ・ 港湾事務所 (千葉、葛南、木更津)
- ・ 特設事務所 (北千葉道路建設事務所、一宮川改修事務所)
- ・ ダム管理事務所 (亀山・片倉、高滝)
- ・ 区画整理事務所 (柏、流山、木更津)
- ・ 下水道事務所 (印旛沼、手賀沼、江戸川)
- ・ その他企業局の水道事務所、工業用水道事務所など

土木職の新規採用職員は、原則、出先事務所に配属され、その後、本庁と出先事務所の両方を経験していきます (異動は3~4年ごと)

合格したら(働く場所はどこにあるの?)

県土整備部の主な出先機関 (土木職)



出産・子育てしやすい支援制度

- ◇産前産後休暇（特別休暇） 産前8週間から産後8週間まで
- ◇男性職員の育児参加休暇（特別休暇） 産前8週間から産後1年間まで7日間
- ◇育児休業 子が3歳になるまでの間
- ◇部分休業 育児のため、子が小学校に入学するまでの間、勤務時間の始め又は終わりにおいて2時間まで短縮
- ◇育児短時間勤務 育児のため、子が小学校に入学するまでの間、希望する曜日・時間帯に勤務
- ◇育児休暇（特別休暇） 子が1歳半になるまでの間は1日につき120分以内
その後3歳になるまでの間は1日につき60分以内
- ◇子育て休暇（特別休暇） 子が中学校を卒業するまでの間（障害者手帳等の交付を受けている場合は18歳まで）の子の看護、予防接種、学校行事等に参加する場合